

第4回羽村市史編さん委員会次第

平成28年2月8日(月)
午後1時30分～
羽村市役所庁議室

1 委員長あいさつ

2 議題

(1) 平成27年度羽村市史編さん事業の実績について

(2) 平成28年度羽村市史編さん事業計画について

(3) その他

次回会議予定

平成28年9月下旬

<配布資料>

第4回羽村市史編さん委員会 次第

席次表

【資料1】 平成27年度羽村市史編さん事業実績報告について

【資料2】 平成28年度羽村市史編さん事業作業計画

羽村市史編さんだより「伸びゆくはむら」第3号・第4号

席次（庁議室）

市史編さん委員長
第3部会長
浜田弘明 氏

ドア

市史編さん副委員長
教育委員会委員
島田哲一郎 氏

市史編さん委員
文化財保護審議会会長
白井裕泰 氏

市史編さん委員
第1部会長
深澤靖幸 氏

市史編さん委員
農業委員会会長
宮川 修 氏

市史編さん委員
第2部会長
白井哲哉 氏

市史編さん委員
商工会会長
増田一仁 氏

市史編さん委員
第4部会長
白井正明 氏

市史編さん委員
第5部会長
菊池健策 氏

傍聴席

事務局

ドア

平成 27 年度 羽村市史編さん事業 実績報告について

企画総務部市史編さん室

1 羽村市史編さん本部の開催

羽村市史編さん事業について、全庁を挙げて効果的に推進するため、事業に関する意思決定機関として「羽村市史編さん本部」の会議を開催した。

回数	開催日	内 容
第 6 回	平 27. 5. 1 (金)	『羽村市史』編さん事業に関する団体等への説明について <ul style="list-style-type: none"> ・羽村市行政連絡委員会 ・羽村市官公署連絡協議会 ・羽村市老人クラブ連合会 ・その他の外部関係団体については、必要に応じて調整後実施 市役所各課の協力について
第 7 回	平 27.10.20 (火)	第 3 回羽村市史編さん委員会の報告 平成 27 年度下半期の活動計画について 平成 27 年度羽村市史関連講座の実施について
第 8 回	平 28. 3. 8 (火) (予定)	第 4 回羽村市史編さん委員会の報告 平成 27 年度羽村市史編さん事業の実績について 平成 28 年度羽村市史編さん事業計画について

2 羽村市史編さん委員会

羽村市史編さん事業を円滑かつ効率的に推進するため学識経験者、羽村市教育委員会委員、羽村市文化財保護審議会委員、市内の活動団体からの推薦者等による「羽村市史編さん委員会」の会議を開催した。

回数	開催日	内 容
第 3 回	平 27. 9.29 (火)	第 5 回・第 6 回第 3 回羽村市史編さん本部等の報告 平成 27 年度上半期の事業の進捗状況について 平成 27 年度下半期の事業計画について 平成 27 年度羽村市史関連講座の実施について
第 4 回	平 28. 2. 8 (月) (予定)	平成 27 年度羽村市史編さん事業の実績について 平成 28 年度羽村市史編さん事業計画について

3 羽村市史編さん部会

羽村市史編さん作業の実務を担い、調査・整理作業を推進し、『羽村市史』の原稿を執筆するための「羽村市史編さん部会」による調査活動を行った。

<第1部会> 部会員：3名／調査員：4名 … 原始・古代・中世担当

- 縄文時代資料再整理
- 市内中世石造供養塔調査
- 市外中世文書史料等調査
- 阿蘇神社所蔵資料の再整理調査 等

<第2部会> 部会員：5名 … 近世担当

- 市内旧家所蔵近世史料（家文書）調査
- 市内寺院所蔵史料現状確認調査
- 郷土博物館収蔵資料調査
- 羽村市外における羽村市域関連資料調査 等

<第3部会> 部会員：5名／主任調査員：2名・調査員：13名 … 近代・現代担当

- 市内旧家所蔵近現代資料調査
- 羽村市関係新聞記事目録作成
- 写真資料確認・複写
- 広報紙内容確認調査
- 横田基地関連資料調査
- 羽村市役所所在公文書調査
- 郷土博物館収蔵資料調査
- 羽村市外における羽村市域関連資料調査
- 市内関係団体等への聞き取り調査 等

<第4部会> 部会員：3名／主任調査員：3名・調査員：12名 … 自然担当

- 市内・市外地形調査
- 市内・市外礫層調査
- 景観調査
- 既調査データ・文献資料の収集・整理・分析
- 市内植生調査
- 市内鳥類・昆虫類調査
- 市内気象観測（気象観測・定点気温観測）
- GIS作業 等

<第5部会> 部会員：6名／調査員：1名 … 民俗担当

- 市内民俗関係資料調査
- 聞き取り調査
- 郷土博物館収蔵資料調査 等

4 市史編さん室（事務局）

(1) 「市史編さんだより 伸びゆくはむら」の編集発行

号 数	発行日	内 容	配布先
創刊号	H27.4.15	『羽村市史』編さん事業について 他	町内会回覧 市内公共施設 公式サイト
第2号	H27.7.15	各部会の調査活動について 他	
第3号	H27.10.15	地域別聞き取り調査について 他	
第4号	H28.1.15	市史関連講座の実施について	

(2) 第1回市史編さん関連講座の実施

タイトル	実施日	参加者数	講師	会場
民俗調査から見えてくる 羽村の生活の様子	H27.12.5（土） 10:00～12:00	25人 男性：18人 女性：7人	菊池健策氏 (市史編さん第5部会長)	羽村市生涯学習センター ゆとろぎ 講座室1

第1部会			
担当	項目	内容	継続・完了
縄文班	縄文時代資料再整理	<ul style="list-style-type: none"> ○市内遺跡出土遺物の確認 ○山根坂上遺跡第3次調査等出土遺物データのデジタル化 ○山根坂上遺跡第3次調査等現場作成図面類の目録化及びデジタル化 	継続 (1/3 終了)
中世班	市内中世石造供養塔調査	<ul style="list-style-type: none"> ○市内所在の石造供養塔（板碑・五輪塔・宝篋印塔）の悉皆調査 *所在確認 *実測・拓本・写真撮影 *聞き取り 	継続 調査対象総数 176点 終了 56点 不明 55点 (2/3 終了)
	市外中世文書史料等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○三田氏・杣保・長渕郷関連資料調査⇒青梅市・あきる野市・奥多摩町等 *所在確認（約70点完了） *実測・写真撮影 *聞き取り ○三田氏関連史料のデジタルデータ化（約200点完了） 	継続
	阿蘇神社所蔵資料の再整理調査	○中世瓦（羽村市指定有形文化財）の再確認	継続

第2部会		
項 目	内 容	継続・完了
市内旧家所蔵近世史料（家文書）調査	○雨倉寿男家（近世史料約 100 点） * 目録作成 * 写真撮影	完了
	○宮本健司家（近世史料約 200 点） * 目録作成 * 写真撮影	
	○坂本順市（沙都雄）家（約 1,000 点） →郷土博物館寄託資料以外の自宅保管資料 * 近世・近代資料の仕分け * 目録作成 * 写真撮影	継続
市内寺院所蔵史料現状確認調査	○一峰院所蔵資料調査 * 目録作成 * 写真撮影	継続
郷土博物館収蔵資料調査	○マイクロフィルム複写（169 点完了） ○収蔵資料写真撮影（71 点）	継続
羽村市外における羽村市域関連資料調査	○国立国会図書館・国立公文書館・東京都立図書館・東北大学等 所蔵資料調査 * 資料閲覧 * 写真撮影	継続

第3部会		
項 目	内 容	継続・完了
市内旧家所蔵近現代資料調査	○雨倉寿男家石蔵内資料整理（約 10,000 点） * 内容確認 * 目録作成 * 写真撮影	完了
羽村市関係新聞記事目録作成	○読売新聞記事調査（多摩地域図書館） * 内容確認（昭和 2～4 年・17～20 年・44～58 年） * 目録カード作成（約 2,000 記事） * データベース作成（約 2,000 記事） ○西多摩新聞記事調査（羽村市図書館） * 内容確認（昭和 48～52 年） * 目録カード作成（約 200 記事） * データベース作成（約 200 記事）	継続
写真資料確認・複写	○羽村町・羽村市刊行物の写真資料調査 * 目録作成（約 2,300 点） * 写真撮影 ○広報広聴課所有写真・ネガ資料調査 * 内容確認（約 3,000 点） * デジタル化 * 目録作成	継続
羽村市刊行物等内容確認調査	○昭和 30 年以降の広報紙の内容確認 ○羽村町・羽村市発行の刊行物の内容確認	継続

横田基地関連資料調査	○国立国会図書館所蔵資料調査 *GHQ 文書の閲覧 (約 400 件) *プランゲ文庫の閲覧・複写 (約 20 件)	継続
羽村市役所所在公文書調査	○永年保存文書のマイクロフィルム閲覧 (約 30 リール) *議会事務局・企画財政課・庶務課・税務課・生活環境課等	継続
郷土博物館収蔵資料調査	○青年団関係資料調査 (約 120 件) *内容確認 *写真撮影 (35 件・1,337 カット) ○古写真資料確認調査 (約 30 冊のアルバム確認)	継続
羽村市外における羽村市域関連資料調査	○東京都公文書館所蔵資料調査 *羽村関係資料のリストアップ (約 820 点) *目録作成 ○多摩地域図書館資料調査 *郷土資料図書の閲覧・複写 ○羽村市域を対象とした先行研究の確認	継続
市内関係団体等への聞き取り調査	○羽村郷土研究会 *郷土史関連情報の収集・聞き取り ○羽村市婦人会 *市民生活運動等に関する資料調査 *メンバーへの聞き取り	継続

第4部会			
担当	項目	内容	継続・完了
地形・地質班	市内地形等調査	○比高調査・河成段丘調査 * 段丘崖と段丘面の分布（完了）、年代測定（継続）	完了（分布） 継続（年代・対比）
		○高所（浅間神社・配水塔）からの景観調査 * 市内・市外ランドマークの位置確認	完了
		○上総層群の礫層調査 * 200 万年前の礫層の観察	継続
		○多摩川の礫の調査 * 大きさ、形状、特徴の記録	完了
		○市内ボーリング資料の分析 * 建築課提供の資料の収集（完了）、分析（継続）	継続
	市外地形等調査	○河岸段丘分布調査（福生市） * 玉川上水と段丘の分布調査	完了
		○上総層群の礫層調査（青梅市） * 草花丘陵縁辺等での調査	完了
		○文献調査 * 羽村市周辺の地形に関する文献の収集	継続
		○GIS 作業 * 地形断面の取得と調査によって得られたデータの照合	継続

生態班	市内生態等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○緑地・公園・多摩川での植生調査（浅間山、市内緑地、多摩川河原） <ul style="list-style-type: none"> * 開花時期の記録、毎木調査、出現種の記録 ○繁殖期と越冬期の鳥類調査（市内緑地、市街地） <ul style="list-style-type: none"> * 出現種の記録 ○昆虫調査（市内緑地、市街地） <ul style="list-style-type: none"> * セミ：鳴き声（7-10月）と抜け殻（8月）の調査 * 鳴く虫：出現種の記録（9月） 	継続
	市外生態等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○旧版地形図より過去 100 年の植生・土地利用変遷の分析、図の作成 <ul style="list-style-type: none"> * 大正期、昭和 24 年～平成 14 年の 4 時期 ○航空写真による変遷等の分析（昭和 16 年～平成 20 年） <ul style="list-style-type: none"> * 昭和中期の生態環境の復元 * 多摩川河川敷における植生変遷の分析 ○市内の植物、鳥類、昆虫の分布に関する既存資料の分析 <ul style="list-style-type: none"> * 植物：出現種の特長（絶滅危惧種、外来種） * 鳥類・昆虫：未着手 	継続
気候班	市内気候等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○市内気象観測 <ul style="list-style-type: none"> * 定点観測・移動観測（8ルート） ○定点気温観測 <ul style="list-style-type: none"> * 西小学校・小作台小学校・松林小学校 ○身近な気候調査 <ul style="list-style-type: none"> * 観天望気（→草花丘陵の様子） 	継続
	市外気候等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○市内の気候環境解析 <ul style="list-style-type: none"> * 定点観測・移動観測から得た気温、地表面温度、風向風速 ○市内及び周辺における気候の長期変化特性解析 <ul style="list-style-type: none"> * 羽村取水所、水道事務所、アメダス青梅の気象観測データ 	継続

第 5 部会		
項 目	内 容	継続・完了
市内民俗関係資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○旧村・旧集落の位置確認 <ul style="list-style-type: none"> * 古地図・文献資料等確認 ○美原会館保管資料調査（「穴番」関係資料他） <ul style="list-style-type: none"> * 内容確認 * 目録作成 * 写真撮影 ○雨倉寿男家石蔵内資料整理 <ul style="list-style-type: none"> * 石蔵内現状状況図作成 * 聞き取り 	完了
	<ul style="list-style-type: none"> ○市内社寺の調査 <ul style="list-style-type: none"> * 所有資料の確認 * 聞き取り * 目録作成 * 写真撮影 ○市内景観の観察 	継続
聞き取り調査	<ul style="list-style-type: none"> ○第 1 回予備調査（H27.8.19～8.21） <ul style="list-style-type: none"> * 旧奈賀地区・旧加美地区（現 10 町内会） * 昭和 20 年代以降の生活の様子について聞き取り * 当日出席者 68 名／個別対応 8 名 ○第 1 回本調査 <ul style="list-style-type: none"> * 第 1 回予備調査を基に 3 名に聞き取り調査 	継続

	<p>○第2回予備調査（H28.2.1～2.3）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 青梅線以西（第1回予備調査対象地区を除く）及び五ノ神・小作台東（現14町内会） * 昭和20年代以降の生活の様子について聞き取り * 当日出席者123名／個別対応7名 <p>○第2回本調査</p> <ul style="list-style-type: none"> * 第2回予備調査を基に聞き取り調査 <p>○個別聞き取り調査</p> <ul style="list-style-type: none"> * 個人・団体等への聞き取り * 現地資料調査 	
郷土博物館収蔵資料調査	○郷土博物館収蔵民俗資料の確認	継続
既調査事項の確認調査	<p>○刊行物の確認</p> <p>○羽村郷土研究会会員との情報交換</p>	継続

平成28年度 羽村市史編さん事業 作業計画

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市史編さん本部												
市史編さん本部会議							⑨					⑩
市史編さん委員会												
市史編さん委員会会議						⑤			⑥		⑦	
市史編さん室（事務局）												
「伸びゆくはむら」発行	⑤			⑥			⑦			⑧		
市史関連講座の実施								②				
市史編さん部会 第1部会												
縄文時代資料の整理分析	写真撮影・データ入力・デジタルトレース等			出土遺物の再整理作業								
中世史料の整理分析	石造物調査・文献資料調査			データ入力								
阿蘇神社所蔵資料の再整理	資料確認、実測・写真撮影・目録作成等（予定）											
縄文時代以外考古資料再整理	鍛冶遺跡・吉祥寺跡出土遺物等の実測、データ入力等											
資料編執筆準備							内容確認・掲載資料選定					
第2部会												
市内旧家所蔵近世史料（家文書）調査	坂本家文書整理作業			その他旧家の文書整理作業（適宜）								
市内寺院所蔵資料現状確認調査	一峰院	禅福寺			宗禅寺				禅林寺			
郷土博物館収蔵資料調査	マイクロフィルム確認・複写・写真撮影											
羽村市外における羽村市域関連資料調査	国立国会図書館・国立公文書館・東京都立公文書館等での調査・資料閲覧・写真撮影											
資料のデータ化	新出史料の目録化・写真撮影・データ化・執筆準備のための資料作成											
第3部会												
市内旧家所蔵近現代資料調査	坂本家整理作業			その他旧家等の近現代資料整理作業（適宜）								
羽村市関係新聞記事目録作成	読売新聞・西多摩新聞 他											
写真資料確認・複写	広報係所蔵資料			市民等所有資料								
羽村市刊行物等内容確認調査							資料確認・データ化					
横田基地関連資料調査	国立国会図書館・国立公文書館・他収蔵施設等 資料の確認・複写・分析											
羽村市役所所在公文書調査	マイクロフィルム確認			内容分析								
郷土博物館収蔵資料調査	写真資料・文献資料等 確認・複写											
羽村市外における羽村市域関連資料調査	周辺地域図書館等資料確認											
市内関係団体等への聞き取り調査	条件が整い次第随時											
資料編執筆準備							内容確認・掲載資料選定					
第4部会												
市内地形等調査	武蔵野台地の調査									多摩川右岸の上総層群の調査		
市外地形等調査				ボーリング資料の解釈			各データの比較・検討			千葉地域の上総層群・立川断層付近の調査		
植生調査	市内緑地・多摩川											
鳥類調査	鳴き声確認・視認											
昆虫調査							バッタ類					
年輪調査	市内緑地で伐採された樹木（適宜）											
屋敷林調査	現地調査（聞き取り）・文献資料調査（適宜）											
市内気温気候観測調査	定点観測：通年・移動観測：5月・8月・11月・2月											
データ解析作業	気温データ、移動観測データの整理（図化）・市内、周辺地域、東京都周辺の気候特性の解析（適宜）											
文献調査	既存資料等の確認・整理・分析（適宜）											
第5部会												
市内社寺の調査	一峰院・禅福寺・宗禅寺・禅林寺・阿蘇神社・玉川神社・神明神社・五ノ神社等の宮司・氏子等への聞き取り調査（随時）											
市内景観観察	実踏等（随時）											
聞き取り調査	本調査	青梅線以東地域アンケート調査			アンケート分析・本調査							
	個人・団体等聞き取り・現地資料調査（適宜）											
郷土博物館収蔵資料調査	民俗資料の確認（随時）											
既調査事項の確認	部会研究会の開催（適宜）											

伸びゆくはむら



News

地域別聞き取り調査を行いました

8月19日(水)～21日(金)に、奈賀・田ノ上・間坂・宮地・美原地区の習俗や伝承について、聞き取り調査を行いました。70歳以上で、この地区で生まれ育った方、結婚してこの地区に住むようになった方など、のべ68人の方に参加していただきました。

昔羽村で栄えた養蚕の話、子どもの頃の遊びの話、昔の家の行事や食事の様子など、貴重な話をたくさん聞かせていただきました。

今回の調査を基に、各分野について、さらに詳しく聞き取りなどを行い、『羽村市史』にまとめていきます。今後、他の地区の聞き取り調査も行う予定です。



参加者の話から…

私は、昭和37年に自宅で結婚式をしたよ。
4、5回も着替えて、最後は喪服まで見せたの。
その後、仲人さんと神社へお参りに行って、近所に顔見せに回ったわ。



田ノ上地区 中野さん

昔は、美原の事を「原^{はら}」って言ったんだ。
昭和31年、羽村が西多摩村から町に変わる時に、「美しい」をつけて「美原」という地名に変わったんだよ。



美原地区 田村さん

羽村市史関連講座を行います！

～(仮)民俗調査から見えてくる
羽村の生活の様子～

今回の聞き取り調査でわかった羽村の生活の様子を、羽村市外の地域と比較しながら、お話します。

昔の羽村の様子をのぞいてみませんか。

日時 12月5日(土) 午前10時～正午
会場 生涯学習センターゆとろぎ 講座室1
定員 80人(先着順)
参加費 無料

※直接会場へお越しください。
※詳しくは、広報はむら11月1日号をご覧ください。

部会の手帖



各部会の活動の様子を紹介します。

用語の解説

ちゆうせいせきぞうくようとう
中世石造供養塔…鎌倉・南北朝・室町・戦国時代に自分や他人の功德・供養のために建てられた塔のこと。

たくほん
拓本…木・石などに刻まれた文字・模様を紙に当てて写し取ったもの。

れき
礫…砂よりも大きい（直径2mm以上の）岩石の破片。

第1部会 ～原始・古代・中世～

市内の中世石造供養塔（いたび板碑・ごりんとう五輪塔・ほうきよういんとう宝篋印塔）の調査を進めています。目標は市内全域の全点調査です！

過去の調査を基に、どこに何が何点残されているのかを確認しています。現存するものについては、写真撮影やスケッチ、拓本の採取を予定しています。

また、青梅市にある天寧寺・塩船観音寺で、中世の羽村に縁のある三田氏関係の資料の撮影・内容確認を行いました。



▲中世石造供養塔調査の様子

第2部会 ～近世～

撮影記録された羽村市に関する江戸時代を中心とした史料を閲覧し、『羽村市史』の執筆・掲載に活用できるものを検討しています。

それと並行して市外に保管されている史料のなかで羽村市に関連するものについて、検索・閲覧も引き続き行っています。

今後実施する予定の市内調査については、市内で保管されている新たな史料の発見を目標に、調査地・調査方法などを検討しています。



▲資料調査の様子

第3部会 ～近代・現代～

川崎地区にある個人所有の石蔵を調査しました。石蔵に所蔵されていた近現代の文字史料を中心に、今後確認作業と目録化を行います。

また、資料編「近現代写真図録編(仮)」の刊行に向けて、市の刊行物に掲載された写真の複写や、広報写真の整理を行っています。

そのほか、引き続き市役所の行政文書や新たに東京都公文書館資料の検索、過去に羽村市やその周辺地域で発行された民間資料の所在調査などを進めています。



▲川崎地区石蔵内資料調査の様子

第4部会 ～自然～

第4部会は地形・地質班、気候班、生態班に分かれて活動しています。

地形・地質班は、多摩川の河原で礫の調査を行い、礫の大きさ・種類・形状の特徴を記録しました。

気候班は、猛暑日であった8月2日(日)に市内全域で2度目の気象観測を行いました。

生態班は、生物に関するさまざまなデータを集めています。また、市内の樹木の年輪を調べるために、伐採された木から試料の採取を行いました。



▲樹木の試料採取の様子

第5部会 ～民俗～

8月19日(水)から21日(金)にかけて行った、第1回目の市内民俗調査(聞き取り調査)が無事に終了しました。

部会では当日を迎えるまでに、『羽村町史』や過去の調査資料から、改めて調査することが必要な事項を確認しました。

今回伺った昔の日常生活や年中行事、地域組織の成り立ちなどのお話と合わせて過去の調査資料などの情報を整理し、引き続き聞き取り調査を継続していきます。



▲聞き取り調査の様子(田ノ上会館)

市史編さんの足あと

※①～⑤は部会の数字です。(例) ① ⇒ 第1部会

月	日	できごと	月	日	できごと
7月	3日(金)	① 郷土博物館資料閲覧	8月	26日(水)	⑤ 個別聞き取り調査
	6日(月)	① 『羽村町史』執筆者との懇談		28日(金)	⑤ 個別聞き取り調査
	8日(水)	⑤ 郷土研究会会員との懇談、郷土博物館資料閲覧		31日(月)	③ 川崎地区石蔵内資料調査 ⑤ 個別聞き取り調査
	10日(金)	老人クラブ連合会への説明	9月	1日(火)	③ 川崎地区石蔵内資料調査
	15日(水)	羽村市史編さんだより 第2号発行		2日(水)	④ 伐採された樹木の年輪測定
	21日(火)	④ 多摩川河原での礫調査		3日(木)	⑤ 個別聞き取り調査
	28日(火)	③ 川崎地区石蔵内資料調査		10日(木)	⑤ 個別聞き取り調査
	29日(水)	⑤ 美原会館史料調査		14日(月)	① 中世石造供養塔調査
8月	2日(日)	④ 気温の移動観測・風向風速の観測		15日(火)	町内会長会への説明
	18日(火)	① 中世史料調査(青梅市寺院)		24日(木)	① 中世石造供養塔調査
	19日(水)	③ 郷土博物館収蔵資料確認	28日(月)	④ 気温観測データ(定点)の回収	
	19日(水)	⑤ 地域別聞き取り調査(奈賀・田ノ上・間坂・宮地・美原地区)	29日(火)	第3回羽村市史編さん委員会 ① 中世石造供養塔調査 ④ 多摩川河原での礫調査	
	24日(月)	① 中世石造供養塔調査			
		～26日(水)			

コラム

ちっとんべえ

第3回 “田舎の母”に想うこと

爽やかな風が気持ち良い季節です。そんな秋を感じる今日このごろ、「秋といえど？」と聞かれた時、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。私の場合、「食欲の秋！」と答えるでしょう。

そんな私が最近熱中している食べ物が“田舎の母”の味を想わせるお菓子です。このお菓子は、定期的に新しい味の商品を出していますが、そのほかに季節・地域に関係した商品も数多く出しており、その全容を把握することはなかなか容易ではありません。

このお菓子を食べながら感じるのは、時期や季節による変化はもちろん、全国的・地域的な変化にも富んでいるということ。そして、新たな変化を見せながらも、根幹にある「母を想わせるような懐かしい味」を守っているということです。

市史を考えていく上でも、時間経過による地域の変容を敏感に感じとること、広域的・狭域的な視点で事例を検討することが必要ではない

でしょうか。また、それと同時に、市民の皆さんに郷土羽村に対する愛着を深めてもらえるような市史にしていかなければ、と考えています。

これからも、羽村での時代・地域ごとの特徴を感じながら、『羽村市史』の調査を行っていきたいと思います。(S.Y記)



▲秋を感じる風景

※「ちっとんべえ」とは、羽村の昔ことばで「ちょっと、少しばかり」という意味です。

伸びゆく



News

羽村市史関連講座を行いました

12月5日(土)に、生涯学習センターゆとろぎで、第1回羽村市史関連講座「民俗調査から見えてくる羽村の生活の様子」を行いました。

昨年8月に行った民俗調査(地域別聞き取り調査)(*)を基に、講師が今まで調査した全国の地域と比較しながら、羽村の生活の様子をお話いただきました。

「土葬の時代は、墓穴を掘る「穴番」と呼ばれる当番があった」「家の屋根は麦から葺きで毎年3分の1くらいずつ修理をし、職人が川崎と美原にいた」など、今は姿を消した羽村の昔の様子が見えてきました。

今後も各部会の活動の成果を講座でお伝えしていきますので、ぜひ、ご参加ください。



▲羽村市史関連講座の様子

(*)…昨年8月の民俗調査(地域別聞き取り調査)は、奈賀・田ノ上・間坂・宮地・美原地区を対象に行いました。

-あなたの思い出が羽村の歴史になる- 聞かせてください! 「羽村の昔」

昨年8月に行った習俗や伝承などの地域別聞き取り調査の第2弾を行います。今回は、右の区域が対象です。

昔の衣食住・冠婚葬祭・年中行事・子どもの遊びなど、ぜひ、皆さんの思い出や記憶を聞かせてください。

対象 おおむね70歳以上で、次のいずれかに該当する方

- ①右の区域で生まれ育った方
- ②結婚などで引っ越した後、右の区域に住んでいる方
- ③右の区域の習俗や伝承などに詳しい方



◀昨年8月の聞き取り調査の様子

日時 2月1日(月)~3日(水)
午前10時~、午後1時~、午後3時~
※いずれも1時間30分程度

該当区域 川崎東・川崎西・上水通り・本町第一・本町第二・本町第三・東第一・東第二・清流・五ノ神東・五ノ神中・小作本町・小作台東・小作台西

※会場など詳しくは、広報はむら1月15日号をご覧ください。

部会の手帖



各部会の活動の様子を紹介します。

用語の解説

資料…研究・調査・分析の基礎となる材料
史料…文献・遺物など歴史を考察するための素材

ちゅうせいせきぞうくやうとう
中世石造供養塔…中世の時代に自分や他人の功德・供養のために建てられた塔

供養塔の種類



板碑



五輪塔



宝篋印塔

第1部会 ～原始・古代・中世～

市内の中世石造供養塔について、板碑 32 点、五輪塔 16 点、宝篋印塔 2 点、計 50 点の資料調査を行いました。

ほかにも、中世における羽村の様子を確認するため、あきる野市大悲願寺で文書調査、青梅市で三田氏関連史料の調査を行うなど、多くの実物資料を確認・調査しました。

また、市内の縄文時代の遺跡発掘調査データをもとに、今後の遺物再整理作業の準備を進めています。



▲三田氏関連史料の調査の様子

第2部会 ～近世～

従来から行っている市内外に残された羽村に関する資料の調査を行っています。この調査では、いわゆる「古文書」と呼ばれているものを中心に撮影・写真の複写を行い、内容の確認・整理を行っています。

そのほかに『羽村町史』の編さん以降、史料調査が行われていない市内の旧家に保管されている史料群の調査を行い、残されている史料の現状を確認し、今後の調査に向けた準備を行っています。



▲個人宅（小作）に残る史料調査の様子

第3部会 ～近代・現代～

引き続き、羽村の行政資料及び写真資料の確認、川崎地区の旧家石蔵内資料の整理、新聞記事目録作成などの作業を行っています。ほかにも、かつての青年団活動の調査、国立国会図書館収蔵資料の調査などを行いました。

さらに、市内旧家に残る近現代資料の所在もわかってきました。

今後は、これらの資料確認や整理作業を進め、明治期から平成に至る羽村の歩みを明らかにしていく予定です。



▲旧家石蔵内資料の整理の様子

第4部会 ～自然～

市内には多くの坂があり、多摩川へ向かって土地が階段状に低くなっています。この地形を、川がつくった河成段丘と呼び、平らな部分を段丘面、その間の坂を段丘崖がしといいます。

地形・地質班では、この段丘のでき方を考えるため、比高調査（段丘崖の高低差の測量）を行いました。また、浅間山近くの地層で、石の種類や配列を調べ、多摩川の河原と比べる礫層調査を行いました。

また、気候班では、3度目の気象観測を行い、生態班では、鳴く虫の調査などを行いました。



▲礫層調査の様子

第5部会 ～民俗～

昨年8月に行った1回目の地域別聞き取り調査（奈賀・田ノ上・間坂・宮地・美原地区）の後、聞き取りした内容の分析を行いました。

現在、さらに詳しく調査が必要な事柄について、個別の聞き取り調査を進めています。羽村の昔の暮らしや年中行事など、一つ一つの事柄に対して深く情報収集を行い、“昔の羽村の姿”をより具体的にしようとしています。

2月には、2回目の地域別聞き取り調査を行いますので、ぜひご協力をお願いします！



▲8月の聞き取り調査の様子



月	日	できごと
平成 27年 10月	8日(木)	① 中世史料調査(あきる野市) ③ 郷土博物館収蔵資料調査
	13日(火)	① 中世石造供養塔調査
	14日(水)	④ 郷土博物館登録郷土研究員との懇談、市内比高調査
	15日(木)	羽村市史編さんだより 第3号発行
	20日(火)	第7回羽村市史編さん本部会議
	25日(日)	② 郷土博物館収蔵資料調査
	26日(月)	①⑤ 市内神社の調査 ⑤ 個別聞き取り調査
	29日(木)	① 中世史料調査(青梅市) ③ 郷土博物館収蔵資料調査
11月	9日(月)	① 中世石造供養塔調査
	12日(木)	はむらの歴史研修～市史編さん
	13日(金)	事業を知る～(市職員対象)

月	日	できごと
11月	14日(土)	市内寺院の調査
	15日(日)	④ 気温の移動観測・風向風速の観測
	18日(水)	④ 市内比高調査
	22日(日)	① 中世史料調査(青梅市)
	25日(水)	④ 市内礫層調査
	26日(木)	③ 郷土博物館収蔵資料調査
	30日(月)	個人宅(間坂)史料所在調査 ① 中世石造供養塔調査
12月	2日(水)	② 個人宅(小作)史料調査 ④ 青梅市礫層調査
	5日(土)	第1回羽村市史関連講座
	7日(月)	④ 気温観測データ(定点)の回収
	15日(火)	① 中世石造供養塔調査
	16日(水)	④ 市内礫層調査
	21日(月)	① 中世史料調査(奥多摩町)
	22日(火)	① 中世史料調査(青梅市・奥多摩町)

コラム

ちっとなべえ

今年の冬は暖かいといわれています。でも、冬と言えば「雪」。あまりの大雪には困ったものですが、薄らした雪化粧は風情のあるものです。

雪景色のまいまいず井戸や羽村取水堰をご覧ください。雪景色のまいまいず井戸や羽村取水堰をご覧ください。雪景色のまいまいず井戸や羽村取水堰をご覧ください。雪景色のまいまいず井戸や羽村取水堰をご覧ください。雪景色のまいまいず井戸や羽村取水堰をご覧ください。

現在、市史編さん室では、様々な資料を収集し、整理して分析を始めています。その中で、新たな発見も少なくありません。地域の方々への聞き取りによって、生活の様子や地域のつながりが明らかになったことがあります。市内の地形や地層を調べることで、土地の成り立ちがより鮮明に分かるようになってきています。市内のお宅に大切に保存されてきた資料の掘り起こしも進んできています。

新しい資料によって、これまでわからなかったことや不鮮明だったことを明らかにすること

第4回 「景色が変わる」

ができます。つまり、羽村の歩みや人々の生活の様子の「景色」が今までと変わることがわかるのです。そのために、雪化粧のような水墨画的な景色ではなく、色鮮やかな油絵のごとく、誰もがわかりやすく、見やすい「景色」であるよう、一つ一つ丁寧な色付け作業を進めていきます。(M.M記)



▲雪景色のまいまいず井戸

※「ちっとなべえ」とは、羽村の昔ことばで「ちょっと、少しばかり」という意味です。